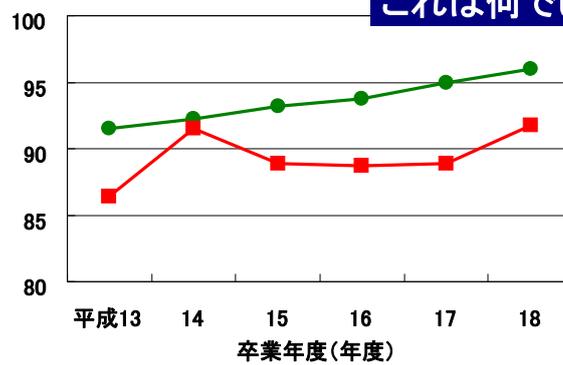


技術系女子学生の継続的なキャリアデザイン ーライフサイクルを視野に入れた支援プログラムの構築ー

広島工業大学
平成21年2月13日

女子学生キャリアデザインセンター設立の経緯

これは何でしょうか？

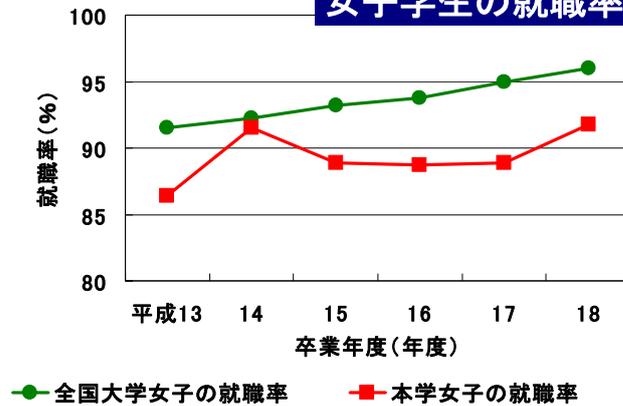


●

■

女子学生キャリアデザインセンター設立の経緯

女子学生の就職率が低かった



女子学生就職率の推移(全国平均×本学平均)

設立の経緯

- 理由**
- 入学後のモチベーションの低下に対する改善が必要
 - 女性技術者を受け入れる社会環境の構築が必要

2007年1月



女子学生の支援拠点として

女子学生キャリアデザインセンター
(JCDセンター)を創設

広島工業大学の概要(女子学生の割合)

工学部	男子2,122名 女子 42名	2%
情報学部	男子784名 女子 57名	7%
環境学部	男子752名 女子133名	18%

在籍者数
3,958名

女子学生(内数)
232名

女子学生
6%

設立の経緯

- 理由**
- 入学後のモチベーションの低下に対する改善が必要
 - 女性技術者を受け入れる社会環境の構築が必要



女子学生の支援拠点として

2007年1月

女子学生キャリアデザインセンター
(JCDセンター)を創設

JCDセンターの支援内容

基本方針

- ① キャリア形成支援
- ② 就業支援
- ③ 再チャレンジ支援

学生支援GPへの申請

本学のためのJCD

支援を受けることによって

全国の女子学生のためのJCD

①キャリア形成支援

就業意識の向上と特定スキルの習得

自ら考え判断して行動できる人材の育成

自らの人生に夢をもたせる

社会人として常識(教養とモラル)をもたせる

②就業支援

学生が望む職場に定着して働ける支援

女性技術者の受入態勢が優良な企業の開拓

就業環境の提案

キャリアに対する適正評価を指導

③再チャレンジ支援

職場から離れ、「学べる環境」から距離を置いた女性技術者に対する再教育

卒業生のキャリアパス調査

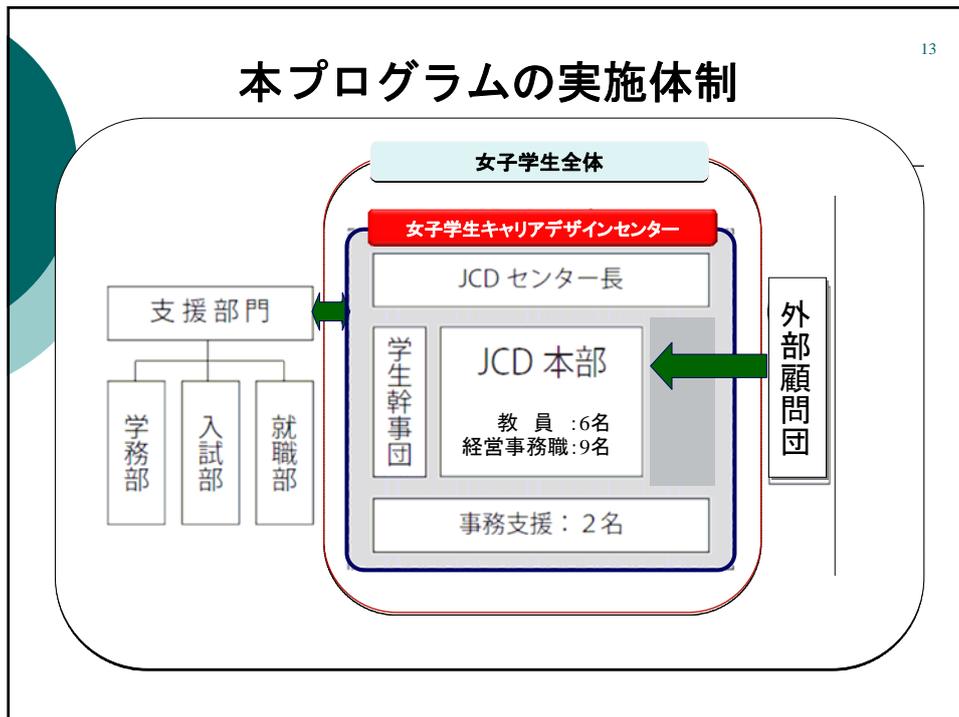
受け入れ企業の開拓

スキルの再教育

主たるプログラムの詳細

支援内容	実施主体	実施内容
キャリア形成	センター学生	就業意識の向上と特定スキル習得 <ul style="list-style-type: none"> ■トップランナー講演会 ■ラジオ番組の企画, 新入生歓迎会
就業	センター	望む職場に定着して働ける支援 <ul style="list-style-type: none"> ■企業との意見交換会・企業開拓 ■チューター制度による個別指導 ■建築施工図特別講習会
再チャレンジ	センター	女性技術者に対する再教育 <ul style="list-style-type: none"> ■e-learningシステム

本プログラムの実施体制



実施事例の紹介



2007年度 実施事例の紹介

15

キャリア形成支援（学生主体・センター主体）

- 女子学生キャリアデザインセンター交流会
- JCDサマーセミナー
- 学生幹事によるJCDセンターのシンボルマークづくり
- 学生幹事による『JCD/PRESS』制作
- 女子学生スタイルアップマナー講座
- 女子学生のための女性トップランナーによるキャリア講演会
- 女性技術者の特別教育講習

就業支援

- 女子学生キャリアデザイン講座（本学OGによる講演会）
- 企業懇談会（大阪、広島）

キャリア形成の実施事例

16

女子学生のための 女性トップランナーによるキャリア講演会

第一部 「仕事を続けるということ～1SEの軌跡」

講師：岡田由紀氏

（株式会社ハイマックス人事開発部部长）

第二部 「自分らしく生きること、働くこと」

講師：庄林愛氏

（株式会社アンデルセン パン生活文化研究所）

○ 2008年1月29日実施



女性なら誰でも参加OK

女子学生のための女性トッパーによるキャリア講演会

成功する女性は 何が違う!?

仕事について、思い悩んでいることについて、
企業で活躍している女性の体験を
直接聞くことが出来るチャンス!
女性の活躍が広がる時代です。
お申し込みは下記まで。

2008年1月29日(火)

時間▶13:00~16:10

会場▶広島工業大学 附属図書館 3F
視聴覚教室

広島市佐伯区三木2丁目1-1(西広島市駅より徒歩15分)
●車でのアクセスは下記のとおりです。詳細は下記でご確認ください。
<http://hirokojushi.jp/>

■講演題目

13:00~ 岡田 由紀さん講演
「仕事を続けるということ〜1SEの軌跡」

14:25~ コーヒーブレイク

14:45~ 庄林 愛さん講演
「自分らしく生きること、働くこと」

お申込みは ▶ jobd@i-hiroshima.ac.jp

広島工業大学 本館3F
女子学生キャリアデザインセンター
TEL▶(082) 921-7436 FAX▶(082) 921-7437
MAIL▶jobd@i-hiroshima.ac.jp

今回お話しいただくトッパー

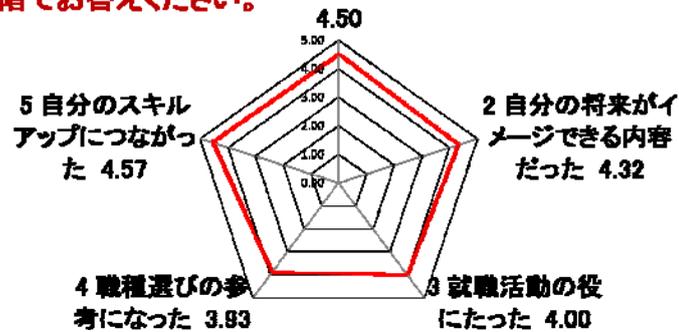
SEとして第一線で活躍している人事開発部長に

株式会社ハイマックス
人事開発部
岡田 由紀さん

株式会社アンパル
パン生活文化研究所
製品開発部
庄林 愛さん



本日の講演について、
それぞれの評価を 1 から 5 まで
5段階でお答えください。



- ・結婚、育児をしても、自分に対して目標を持つことが大切だと感じた。
- ・社会人になる不安がすごくあったが、楽しみになった。
- ・将来の自分のプランを思い描くことが出来、これからの就職活動で役に立つ内容だったと思う。

就業支援の実施事例

企業懇談会

女性技術者に対する社会ニーズに関するアンケート調査、及びフリートーク形式のヒアリング。

目的：女性技術者に対する社会ニーズを把握する

JCDセンターの取り組みを企業に周知する

対象：大阪、広島の実業系の求人のある企業

実施日：大阪－2007年11月5日
広島－2007年11月20日



企業懇談会での意見

21

- 入社当初は男女差を感じない
→婚期が近付くとモチベーションが低くなる
- 法令や制度は整いつつある
→法令や制度を活用しきれていない
- 全社をあげて取り組んでいる職場
→女性の勤続年数が伸びている。
- 女性は男性に比べて帰属意識が低い
→技術系女性社員は上昇志向が高い
- 女性社員に対する評価は低くない
→むしろ高い



これらの意見を学生にフィードバック

キャリア教育にいかしていく

2008年度 実施事例の紹介

22

キャリア形成支援（学生主体・センター主体）

- 新入生歓迎セミナー 講演会
- 浴衣着付け国際交流会
- 女子学生プロデュース学食メニュー
- JCDサマーセミナー（本学OGによる講演会）
- ラジオ番組（FMはつかいち）企画・運営
- トッランナー講演会
- JCD携帯サイトの構築

就業支援

- メイクアップ&ファッションセミナー
- 企業懇談セミナー（大阪, 広島）
- 就職チューター制度

キャリア形成支援の実施事例

23

ラジオ番組(FMはつかいち)企画・運営

ラジオ番組の企画から運営までを学生が担当
全12回
2009年1月9日～2009年3月27日

24



キャリア形成支援の実施事例(学生企画) 25

JCD サマーセミナー

- 一泊二日のセミナー
 - グループワーク
 - 学科, 学年混在の班活動
 - OGによる就職活動報告会等
- 場所: 広島工業大学沼田校舎
2008年9月27~28日実施



JCD JCDセンターは、平成18年度 文部科学省「新卒の就職支援」の一環として「女子学生キャリアデザインプログラム」に
参加の上実施しています。

1泊2日の
サマーセミナーに
GO/GO/GO!

ホップ
ステップ
キャリアアップ!

2008年 **女子学生限定**
9月27日(土)~28日(日)
JCDサマーセミナー

参加者募集中

プログラム
1日目
グループワーク
キャリアデザイン
2日目
就職活動報告会
2日目
就職活動報告会
就職活動報告会

参加費 1,000円

対象 1~4年生、大学院1~2年生の女子学生

募集 募集したい学部(英、経、工、理、農、医、歯、薬、看護、保健、福祉、教育、工学部)

申込先 広島工業大学沼田校舎

申込日 9月15日(日)まで

申込先 広島工業大学沼田校舎

TEL ☎ (082) 921-7436 FAX ☎ (082) 921-7427
MAIL ☎ jcd@hirokoai.ac.jp
http://hirokoai.jp/jcd/

「冒険の森」で班単位でツリーハウスづくり 26



OG懇談会

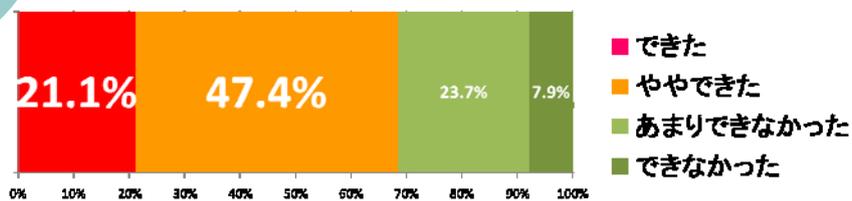
社会人1年生であるOGに、
現在の仕事について、就職
活動での心構え、将来の目
標などを聞き、交流した。

本取組の成果

学生の反応

●JCDセンターの取り組みに参加した学生は、キャリアアップできたことを感じている

Q. 今年度、あなたはキャリアアップできたと思いますか。



⇒学生の参加を促す手だての検討.

就職率の向上

29

- 平成19年3月卒業生 女子:91.8%
- 平成20年3月卒業生 女子:96.7%
- 平成21年3月卒業予定者(20.12.31現在)
女子:91.3%

地域の反応

30

広島工業大(広島市)クラフターアーティスト
佐伯区は二十五日、が第一印象の良いメ
女子学生を対象に「メ
ク法を個別に助言、服
イクラフター&ファッション
コンセプターを聞いて
アドバイサーが、黒の
た、不慣れのおりで、ス
就職活動が激しさを増
す中、自信を持って挑
戦できるような企画
百人が就職を希望、内

村邦彦事務局長は「来
年はさらに拡大し、ひ
て、しっかりとを生か
し、活躍してほしい」と
激励した。(橋本真志)

家から好感を持たれる
り仕事を教わる学生

視点を交えて立体アート

広島工業大
3年 岩本翔子

広島工業大(広島市佐伯区)はこのほど、美術
家の中本裕史さん=東広島市=を招き、女子学生
や一般女性向けに自己表現のワークショップを開
いた。
テーマは「視点を交えてみる」。学生や教職員
16人は、黒い画用紙に白い円か描かれた平面図を
見せられ、真上から見たら白い円とな
る表現に挑戦。白画用紙などを切
すい、丸テーブル状の作品など、発表
された立体アートを次々と完成させた。
学生たちは「表現を考えることで目
直すきっかけとなった」「建築を学
びたい」と話していた。
スキルアップや女性技術者の支援な
女子学生キャリアデザインセンターが
初めて企画し2回目、最終回は12月

技術実習の苦勞話 教授の素顔を紹介
女子学生4人の9日番組スタート

まっぴー

出陣するの3年前の
高専1年生の2015年
10月15日、16日、17日
の3日間、1日1時間、
西条キャンパスの601号
講義室で、女子学生
4人が、キャリアセン
ターで、12月15日
から16日、17日、
3日間の連続で、
まっぴーは、12月
15日の授業で、
まっぴーは、12月
15日の授業で、
まっぴーは、12月
15日の授業で、

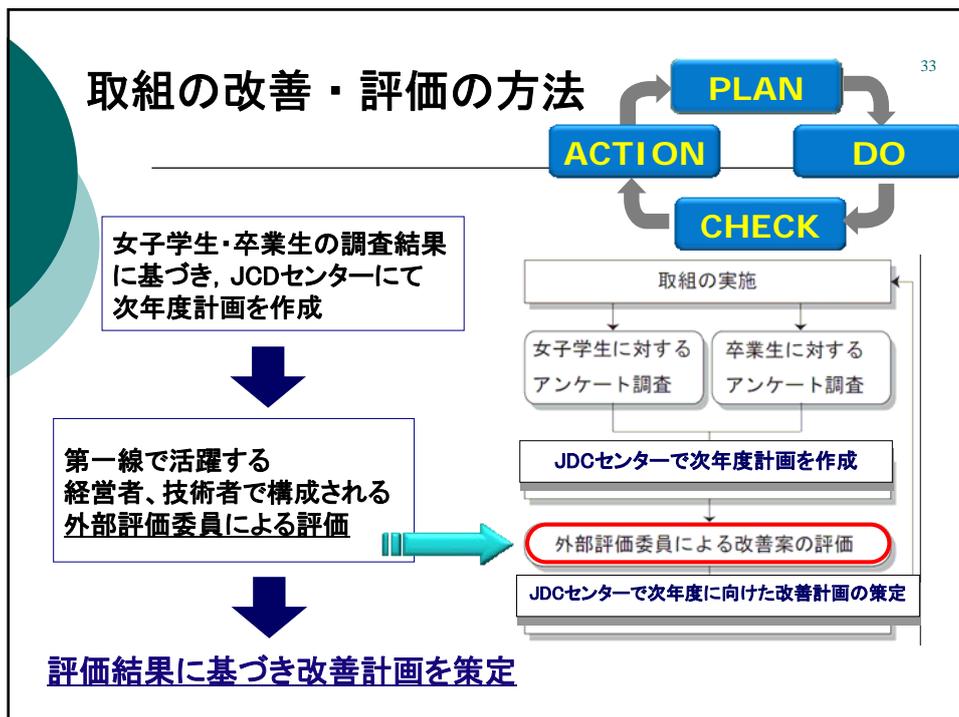
新聞・テレビ報道の件数
新聞12社
テレビ取材3社

企業の反応

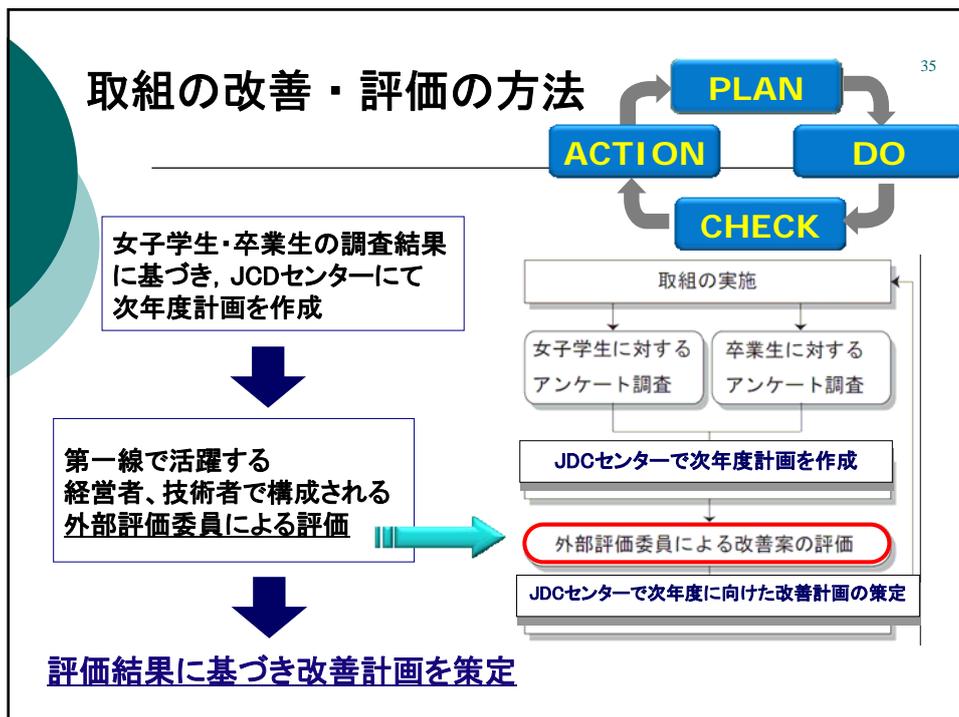
- 大変すばらしい取り組みである
 - 短期間でここまでの成果をあげることができたのは驚きである。
- 最初は参加が少人数でも、盛り上がりを見せればその熱が波及していく
 - JCDセンターもそうなることを期待している。

本プログラムの実施について

- 本プログラムが円滑に運用できている理由
 - 外部顧問団による評価
 - キャリア形成支援の充実
 - 企業懇談会の内容
 - 学生に対するフィードバック



- 34
- ## 外部顧問による意見
- 企業間でも同じような取り組みをすることがある
→調整だけになってしまうことがほとんど
その中で、この取り組みは実動しており、その点でもすばらしい
 - 男子学生にプレゼンテーション
→『働く妻』を教える必要があるのではいか。
 - 学外活動では、企業の方でも学生の参加に協力したいと思っている。



- 36
- ## 克服すべき課題
- 学内の関心の低さ
 - 学生の参加を促す手だての検討
 - センター構成員の負荷

将来構想

37

技術系大学に学ぶ女子学生用の特別教育 正課教育へ展開

本取組の成果である「技術系女子学生の継続的なキャリアデザイン」-ライフサイクルを視野に入れた支援プログラム-を全国的に展開することは…



社会のニーズに応えられる、高い志を持った多くの女性技術者を世に輩出することが可能となり、男女共同参画の社会づくりの推進に大きく寄与できる

情報発信基地としての機能

38

<http://hirokoudai.jp/jcd/>

JCDプレスやJCDセンターHP による情報発信

- 女子学生の意識啓発
- 女性技術者支援に関する情報発信(企業情報等)
- 各種イベントの広報
- 本事業の成果の公表



今後の予定

シンポジウムを開催します



JCD
文部科学省「学生支援ID」運営委員会
女性学研究会
女性学研究会「学生支援ID」運営委員会
女性学研究会「学生支援ID」運営委員会

女性の働く環境について考える

3月11日(水) 13:30~16:30
広島工業大学 新講義棟 デネブホール

女性の社会参画への期待が高まるなか、大学でも、働く女性の意識にも大きな変化をもたらすことが求められている。本シンポジウムには、女性が働きやすい社会環境整備に向けた我が国の方向性を示すとともに、行政・企業・大学のそれぞれの立場での取り組みについて考える機会とする。

第一部 / 基調講演
「女性が活躍する社会整備に関する我が国の方向性と実践」
熊嶋 敬氏

第二部 / 対談
熊嶋 敬氏(経産省) × 熊嶋 敬氏(経産省) × 熊嶋 敬氏(経産省) × 熊嶋 敬氏(経産省)
熊嶋 敬氏(経産省) × 熊嶋 敬氏(経産省) × 熊嶋 敬氏(経産省) × 熊嶋 敬氏(経産省)

第三部 / パネルディスカッション
「女性が活躍する社会に向けて一現状と展望」
熊嶋 敬氏(経産省) × 熊嶋 敬氏(経産省) × 熊嶋 敬氏(経産省) × 熊嶋 敬氏(経産省)

広島工業大学
TEL ▶ (082) 921-7436
FAX ▶ (082) 921-7437
MAIL ▶ jcd@ipc.hiroshima-u.ac.jp

女性が働く社会環境整備に向けた我が国の方向性を示すとともに、行政・企業・大学、それぞれの立場で、その在り方について考える機会になる。